



震災復興支援  
活動情報

復興  
定期便版

# サポセン かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター 電話: 022-212-3010

12月25日(日)



ReRoots(リルーツ)

## 被災者の居場所・役割をつくりだし『絆』を再生

支援の輪

❖どのようなきっかけで活動を始めたのですか。

震災直後、避難所となった仙台市川内コミュニティーセンターでボランティアをしていた有志が集まり団体を立ち上げました。自分たちができることを被災地の人たちの立場や目線に立ち、復旧から復興までを見据えた長期に渡る支援活動をしていこうと思っています。

❖どんな支援活動をされているのですか。

若林区七郷地区にあるボランティアハウスを拠点に、農地のがれき撤去など被災者の要望に応じて津波被災地の復旧支援をしています。地域の力を引き出すお手伝いをしながら、復興にむけて地元の方々と協力し地域おこしに至るまでをサポートしていきます。

❖被災された農家を中心とした支援に力をいれているのですね。

若林区は、農業で生計を立ててきた方が多い地区です。地域に根ざした支援活動を長く行っていくためには、スタッフも農業を体験しようと、農家から畑を借りて雪菜や小松菜を栽培し始めました。技術的なことは、被災された農家の方々に教えていただきながら、農業の喜びと苦勞を分かちあうことができ良い関係作りが出来ています。今後は、耕作放棄地を利用した市民農園を作っていきたいです。地域の方々とともに頑張っていきたいと思っています。



「これからも地域に寄り添いながら、息の長い活動を続けていきます」と、代表の広瀬 剛史さん

### ●連絡先

代表者 広瀬 剛史

TEL&FAX:022(762)8211

携帯:090(5402)9952

E-mail:reroos311@yahoo.co.jp

ウェブサイト:<http://reroos.nomaki.jp/>





被災地障がい者センターみやぎ

障がい児・者と  
ご家族の相談窓口です

●内容/困っている障がい者を支援しています。  
東日本大震災に関連して、生活面などで困っている方はお気軽にご相談下さい。被災地障がい者センターみやぎのスタッフがお話しをうかがいます。

●連絡先

TEL:022(746)8012 FAX:022(248)6016  
受付時間 月～土曜日 10:00～17:00(日・祝を除く)  
E-mail:cil.busshi@gmail.com  
ウェブサイト:http://blog.canpan.info/tasuketto/



Dandelionおん

被災した方々のコミュニティー支援、  
手仕事支援を行っています

●内容/仙台市内や仙南地区を中心に、支援の手が行き届き難いところへの被災者の自立にむけた支援を行っているボランティア団体です。若林区にあるみなし仮設住宅JR南小泉アパートでは、押し花を使ったハガキ作りのワークショップを開催したり、炊き出しや交流会などのイベントを企画・実施しています。その他、被災した子どもたちが通う児童館で、手作り紙芝居も演じます。

●連絡先

TEL:080(6059)1097(担当 齋藤 9:00～21:00)  
E-mail:dandelion\_miyagi\_tanpopo@yahoo.co.jp.  
ウェブサイト:http://miyagidandelion.web.fc2.com/



社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会

被災者支援のための「地域支えあい  
センター事業」を開始しました

●内容/“地域支えあいセンター”は、主に借上げ民間賃貸住宅に入居された被災者の支援のために活動します。身近な市民センターに週1回開設される被災者の方々の生活上の様々な相談に応じる「巡回相談所」や、被災者のための支援制度情報や地域の情報を集めた「情報コーナー」の設置、交流イベントやふれあいサロン活動等を通じた地域支援などを行います。

●連絡先

中核支えあいセンター  
仙台市青葉区五橋2-12-2 仙台市福祉プラザ4階  
TEL:022(217)7234 FAX:022(721)1266



NPO法人アスイク

子どもの学力低下と社会的な孤立を防ぐ、  
会員制学習支援センター利用者募集中

●内容/これまで避難所、仮設住宅にて被災した子どもたちの教育支援活動を継続してきたNPO法人アスイクは、宮城野区榴岡に会員制の学習支援センターを立ち上げました。小学4年生～中学生までの子どもを対象に、低額で学習サポートを実施中。大手教育機関や専門家の力を結集して、子どもの学力低下や社会的な孤立を防いでいます。

●連絡先

TEL:022(781)5576 (担当 大橋、小松)  
E-mail:asuiku0328@gmail.com  
ウェブサイト:http://asuiku.sendai-net.com/



EARTH&ネット

必要な人に必要な物を  
支援しています

●内容/EARTH&ネットでは、被災された方々への支援物資による生活支援や就労情報提供による自立支援、また、格安車両の情報提供などを行っています。支援物資等をご提供くださった皆様のご協力の下、仮設住宅入居者へ寝具や冬服、食器や洗剤などの生活用品の支援をできる限り要請にお応えして行こうと活動しています。まずは、お問い合わせのうえご相談ください。

●連絡先

1月より移転しました。  
TEL&FAX:022(243)2506, 022(278)9156  
ウェブサイト:http://earth-net.jimdo.com/



NPO法人 冒険あそび場-せんだいみやぎネットワーク

生産者と消費者を結び幸せを届ける  
「産直広場ぐるぐる」開催します

◎鉄砲町水曜産直市:毎週水曜日 10:00～14:00  
◎お薬師さんの手づくり市:毎月8日 10:00～15:00  
◎文化町木曜産直市:毎週木曜日 10:00～15:00  
◎荒町どにいち:毎週土・日曜日 10:00～15:00  
◎ぐるぐる若林マルシェ:毎週水・土曜日 10:00～15:00  
●内容/産直広場ぐるぐるは、仙台の地場産品販売を通して、生産者と消費者を結び、顔の見える地産地消市場

●連絡先

TEL:080(1692)5839 (産直広場ぐるぐる直通)  
E-mail:santyokuhiroba\_guruguru@yahoo.co.jp  
ウェブサイト:http://santyoku-guruguru.p1.bindsite.jp/



仙台傾聴の会

あなたの心に寄りそう傾聴サロン

◎「傾聴サロン」:毎月第3木曜日 18:30~21:00

会場:仙台市民活動サポートセンター

◎「お話サロン」:毎月第1土曜日 10:00~15:00

会場:仙台市福祉プラザ

●内容/研修を積んだ傾聴ボランティアが、ゆつくりとあなたのお話をお聞きします。誰かに話す(放す)ことで、心の重荷が軽くなり、気持ちを整理できると言われています。個別で対応しますので、お気軽にご参加ください。相談は無料ですが、予約が必要です。

●連絡先

代表者 森山 英子

TEL&FAX:022(343)9705 携帯:090(6253)5640

E-mail:moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp



社会福祉法人仙台的のちの電話

東日本大震災で大切な方をなくされた方へ「ささえあいの会」

◎日時:2012年2月12日(日) 13:00~15:00

◎会場:仙台福祉プラザ10階

◎参加費:無料、予約不要

●内容/仙台的のちの電話では、このたびの震災で大切な方を亡くされた方のための「ささえあいの会」を毎月開催いたしております。想いを話すことを中心に、語りあい、わかちあい、ささえあう場所です。

●連絡先

TEL:022(718)4401

連絡可能な時間帯 9:30 ~ 19:00

(年末年始12/29~1/3 土・日・祝日を除く平日)

ウェブサイト:http://www6.ocn.ne.jp/~sen/



リレーションシップ・みやぎ/CAPみやぎ

ハッピー子育て

~ひとりで悩まないで~

◎日時:2012年2月11日(土) 13:30~16:30

◎会場:仙台市シルバーセンター第1研修室

◎参加費:前売り800円、当日1200円(資料代込み)

●内容/「ハッピー子育てシリーズ」など多数の著書を持つ精神科医明橋大二さんの座談会を仙台で初めて開催します。ひきこもりや、「非行」など生きづらさを抱えた子どもたちについて、臨床医学とご自身の子育ての経験からお話ししていただきます。

●連絡先

TEL:080(1838)7464(星野)

TEL:070(5017)4389(田中)

FAX:022(258)7540



仙台メディカルメイク

顔晴(がんば)るお手伝い

「メディカルメイク相談会」

◎日時:2012年2月26日(日) 10:00~13:00

◎会場:仙台市民活動サポートセンターセミナーホール

◎1人約30~60分 ◎毎月第4日曜日に開催予定

●内容/メディカルメイクとは、シミ、アザ、白斑、血管腫、母斑、火傷、傷あと、タトゥーなどのあらゆる皮膚変色をカバーするメイクのことです。震災によるお怪我やアザなどでお困りの方に、メイクボランティアとして自分でできるカバー手法を無料で個別にお教えします。

●連絡先

代表者 大東 あかね

TEL:090(9422)2940(担当 齋藤 平日夕方、土・日連絡可)

E-mail:medical-make-2940@softbank.ne.jp



せんだい食農交流ネット

放射能汚染。

あなたはどう向き合いますか?

◎日時:2月18日(土)13:30~16:30

◎会場:仙台市民活動サポートセンター

◎参加費無料/定員65名(先着順)

◎託児有(有料/お子様お一人500円/申込み要)

●内容/放射性物質についての講話と、食の安全・安心に真摯に向き合ってきた方々をパネリストに招き、この問題に関心を持つ市民の皆様と意見交換の場を設けます。

ホームページhttp://syokunou.org/もご参照ください。

●連絡先

参加者の名前、住所、電話番号、託児希望の有無を記入の上、

FAXまたはメールにてお申込みください。

FAX:022(226)1688(担当 大木) E-mail:info@syokunou.org



ココロもカラダも温まる

「くず湯風ゆず生姜」

●作り方/マグカップ1杯分の材料

【材料A】砂糖大さじ1.5杯、すりおろし生姜小さじ1杯、ゆず絞り汁(レモン汁も可)小さじ1杯

【材料B】片栗粉小さじ1杯、水小さじ1杯

①マグカップに材料Aを全て入れお湯180mlを注ぎよくかき混ぜる。②材料Bを合せ水溶性片栗粉を作り①に入れてよく混ぜる。③500Wで1分弱表面が少しプツツとなるくらいレンジにかける。吹きこぼれに注意!④レンジから出しさらによく混ぜ、ゆずの皮を加え出来上がり!

●連絡先/レシピ提供団体:食育NPOおむすび 代表 清水 智子

TEL&FAX:022(285)0824

E-mail:tomokoomusubi0222@yahoo.co.jp

### NPO・市民活動団体による電話相談

掲載された電話相談に関する情報は、相談日、受付曜日、時間など、それぞれ団体ごとに違っておりますのでよくお確かめのうえ、直接お電話でご相談ください。

#### いのちの電話「震災ダイヤル」

社会福祉法人仙台いのちの電話

電話:0120(556)189

受付時間:13:00~20:00 毎月10日を除く毎日

●不安定な生活を過ごされていらっしゃるみなさまの健康をお祈りしつつ全国の「いのちの電話」ではフリーダイヤルで相談をお受けしております。発信可能地域は、岩手県、宮城県、福島県、茨城県です。

#### 寄り添いホットライン

一般社団法人社会的包摂サポートセンター、一般社団法人パーソナルサポートセンター

電話:0120(279)338

受付時間:10:00~22:00 毎週木・土曜日(岩手県・宮城県・福島県の方が対象)

●寄り添いホットラインは「一人にしない」「社会から切り離さない」ことを目指して電話相談に取り組んでいます。どんな悩みでも、一度電話で相談してみてください。一緒に解決を考えてみませんか?

#### 18歳までの子どものための専用電話「チャイルドライン」

NPO法人チャイルドラインみやぎ

電話:0120(99)7777

受付時間:16:00~21:00 月~土曜日(12/29~1/3を除く)

●チャイルドラインでは子どもと、「名前は言わなくてもいい」「秘密は守る」「どんなことでも一緒に考える」の3つの約束をしています。子どもの声に耳を傾け、一緒に考えます。

#### 酒害相談

NPO法人宮城県断酒会

電話:022(214)1870

受付時間:10:00~17:00 月~金曜日(12/29~1/3を除く)

●震災後の不安をお酒で紛らわし、そこから抜け出せず依存傾向を強めていく、既に立ち直っていても再飲酒・依存へ戻る可能性等、問題を抱えるご本人とそのご家族を対象に相談を行っています。

#### 労働相談

NPO法人POSSE

電話:03(6699)9359

受付時間:年中無休

●労働問題を中心に、若者の働くことに関する様々な問題についての労働相談を行っています。残業代、有給休暇、解雇、労災といった職場でのトラブル、生活支援のための制度の活用方法などのご相談を受け付けています。

#### こころの相談ホットライン

仙台グリーンケア研究会

電話:080(3326)5612

受付時間:9:00~21:00 毎日

●震災後不安を抱えている方、辛い思いをされている方、大切な人を亡くした方、子どもたちの心の傷等、思いのたけをお伝えください。その思いを何とか受け止めたいと思います。お待ちしております。

#### 子育て応援ダイヤル「ママバハライン」キャンペーン

NPO法人せんだい杜の子ども劇場

電話:022(773)9140

受付時間:1月16日(月)~21日(土)、1月30日(月)~2月4日(土) 10:00~16:00

●震災後子どものため、家族のため頑張っていたあなたへ、ひとりでガマンして、疲れがたまっていませんか?匿名で何でも話して、すこし軽くなってください!子育ての悩み、大震災のこと、何でも話せる子育て応援ダイヤルです。

#### 介護経験者による電話相談

公益社団法人認知症の人と家族の会宮城県支部

電話:022(263)5091

受付時間:9:00~16:00(12/28~1/5を除く)

●震災後は、認知症の症状が変化したり、落ち着かなくなったなどの悩み相談が増えました。介護経験者の私たちは、経験に基づく事例等を提示しながら、一緒に打開策を探ってまいります。

#### 弁護士による無料電話相談

NPO法人ワンファミリー仙台

電話:022(398)9854

受付時間:13:00~16:00 毎週金曜日(12/30を除く)

●弁護士による無料電話相談です。震災を理由に解雇されてしまった、生活が困窮しているなど、悩んでいること・心配事があれば、気軽に相談して下さい。お電話にて事前に予約をしていただければ、弁護士との対面相談も可能です。

#### HIV/AIDSに関するエイズ電話相談

東北HIVコミュニケーションズ(THC)

電話:022(276)1960

受付時間:18:00~21:00 毎週土曜日(お盆・年末年始を除く)

●HIV/AIDSに関する相談・質問、被災地にいるHIV陽性者の方や感染の不安がある方からの相談を受け付けています。

※Vol.18、Vol.19の電話番号を誤って掲載しておりました。

正しくは、022(276)1960です。お詫びして訂正いたします。

仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)とは? 「サポセン」の愛称で親しまれている仙台市市民活動サポートセンターは、様々な分野のボランティアや市民活動・NPOの拠点施設です。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042  
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>  
E-mail:[sendai@sapo-sen.jp](mailto:sendai@sapo-sen.jp)

発行日: 2011年12月25日  
編集: 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター  
編集人: 小松州子 太田貴 葛西淳子 堀 隆一  
取材: 市民ライターグループ「おかきプラス」  
デザイン: 氏家朗

編集後記/仮設住宅に入居されている皆さま向けに「震災復興支援活動情報 サポセンかわら版 復興定期便版」をお届けします。12月25日に発行した第20号のイベント情報を一部更新したものです。ぜひご活用ください。(スタッフ一同)

